



WEEKLY REPORT

ROTARY CLUB OF NAGOYA MIZUHO

2010～2011年度
国際ロータリーのテーマ
地域を育み、大陸をつなぐ
2010～2011年度
RI会長 レイ・クリンギンスミス

創会 立：1980年(昭和55年)1月10日
会 長：田中 隆義
幹 事：加納 裕
クラブ 委員：梅村 昌孝
例 会 日：毎週木曜日 PM12:30～
会 場：ヒルトン名古屋

事務局：460-0008
名古屋市中区栄1丁目3-3 ヒルトン名古屋910号
TEL：052-211-3803
FAX：052-211-2623
MAIL：2760nagoya@mizuho-rc.jp
URL：http://www.mizuho-rc.jp/

第1466回例会

クラブテーマ：「熱田の杜・友愛・気品」

2010年7月15日(木) 曇 第3回 第1回クラブフォーラム(決算・予算)

司 会：鶴田 浩 会場委員
斉 唱：「それでこそロータリー」「四つのテスト」
ゲ ス ト：東海東京証券 新瑞橋支店長 杉村建二さん
SMBCフレンド証券 新瑞橋支店長 西沢功晋さん
第2760地区ロータリー財団委員長 深谷友尋さん
ビ ジ タ ー：元会員 守谷巖樹さん
名古屋東RC 本多 満さん
名古屋中RC 金森伸夫さん

副会長挨拶

平野哲始郎副会長

「三日、三月、三年」は、人間が新しい環境の中に身を置いたときに直面する節目。今春、ビジネス社会に入ってきた新入社員も、ちょうど四ヶ月目を迎えています。

「特に最近の新入社員は、ビジネス社会を軽視してきた世代だけに、よけい焦燥感が生まれやすい」と言われております。つまり、彼らのほとんどは学生時代、アルバイトと言う形で実社会を見てきました。が、それはあくまで「垣間見た」だけ。嫌なら明日にでも辞めればよいアルバイトと、正社員とでは、求められる責任や仕事の質が違います。そのギャップを思い知らされたとき、「こんなはずでは」という焦りが出てきます。

しかしいずれにせよ企業は、そういう彼らを戦力として使い、有能な人材に育てていかなければなりません。その為には「は・げ・め・わ・か・も・の」の七つのポイントだと日本能率協会の若山貞治郎指導部長は説いていらっしゃいます。いわく――

「は」話し合い。若手社員の不満の多くは、上司と話す機会がなく、悩みを聞いてもらえない事。彼らのやる気を引き出す第一歩は、話し合いから。話し合いが重要。

「げ」激励する事。最近の若者は特に精神的に脆い面があり壁にぶつかるとストレスやノイローゼからスランプに陥りやすいのです。上司は、異常を察知したら、自身の体験談などを話して激励してやること。

「め」面目を立てる。経験の未熟さはあっても、一人ひとりとは当然、主張がありプライドもある。教え方、叱り方でも彼らの個性を認め、尊重する姿勢が大事です。

「わ」和を旨とする。先端技術の時代とはいえ、仕事を進めるうえで最も大事なものは人間関係、組織の和である事に変わりはありません。和をもってするチームの効用を考えるべきです。

「か」感性を重んじる。新しいものや変化に敏感なのは若者ならではの持ち味。その柔軟な思考、感性や新製品や新事業の開発の為に活用する事を考えたい。

「も」問題意識を持たせる。耳目に触れるものすべてに興味・関心を持ち、改善の切り口を探す姿勢一つ問題意識を持ってこ



そ、創造や企画のきっかけがつかめるのである。

そして最後は「の」乗せる。小さな事でも実績を上げたり成功したときは、すかさず褒めてやる。そうして調子に乗せる事が、本人の自信につながり、次の目標に挑戦するエネルギーになるのです。ヤレヤレ、とは思いますがそれが今の時代なら仕方ありません。

出席報告

稲垣 豊出席委員

会員63名 出席48名 (出席計算人数50名)

出席率 82.8% 7月 8日は補填により 91.2%

ニコボックス

稲垣 豊ニコボックス委員

・2009年～10年度増田会長年度、ロータリー財団へ多額のご寄付を賜り誠にありがとうございました。

第2760地区ロータリー財団委員会 深谷友尋委員長

・15年の永きに渉り大変お世話になりました。闘病生活に負けぬ様、出来るだけ早く復帰したいと思っています。 守谷 巖樹さん

・大川さんの50周年を祝して！ 宗宮 信賢さん

・高村さん、鈴木圓三さん、昨日は大変楽しいひとときを有難うございました。 伊藤 豪さん

・先週の「米寿を迎えて」のお祭りも無事取り進められ、ご協力有難うございました。色紙は立体線画の自家製です。関心のある方は喜んでお話にのりますからどうぞ。 江口 金満さん

・7月14日、高村博三さん、伊藤豪さんに色々とお世話になり有難うございました。 鈴木 圓三さん

・本年度もどうぞよろしく。 森 恒夫さん

・今晚は皆様よろしく願います。 鈴木 淑久さん

・8/14～15日に愛知県体育館にて私共の和道会のワールドチャンピオンカップ2010を開催致します。リーマンショックのため参加国が少し少なくなりました。28ヶ国400名位の大会です。興味のある方は大会へどうぞ。 松井 善則さん

・7月17日は家内の誕生日です。何才かな？ 松波 恒彦さん

・13日は妻の誕生日でした。ステキなお花をいただきました。ありがとうございました。 関谷 俊征さん

・7月16日は妻の誕生日です。 大嶽 達郎さん

幹事報告

・本日13時40分よりヒルトン名古屋9階「ことぶきの間」にて第1回クラブ奉仕協議会を開催致します。

・本日18時より「蓬莱軒本店」において09～10年度会長・幹事慰労会を開催致します。

・7月22日11時30分よりヒルトン名古屋9階「つるの間」にて第1回親睦活動委員会を開催致します。

・7月22日の例会は第2回クラブフォーラム(委員会方針・定款細則の改定)です。

・7月22日13時40分より9階「つるの間」にて第1回地区大会実行委員会を開催致します。

ロータリー財団より感謝状贈呈

創立30周年記念事業の多額の寄付に対しRI第2760地区大澤輝秀ガバナーより増田盛英前会長に感謝状が届き、深谷友尋R財団委員長より授与されました。



ロータリー財団深谷友尋委員長挨拶

平素はR財団の活動に対し大変お世話になっております。今年1月に30周年記念事業の1つとして行われたインドでのポリオ投与活動にはとりわけ感謝しております。ポリオは終息しないであろうというのが医学界の見解でしたが、年々終息の一途をたどっており、すでにインドでの発症率は10数名というところまでまいりました。ただ、今の時点で発症はしてなくても、保菌者が今後発症する可能性がありますので、これからもポリオの投与は国際ロータリー財団活動として続けなければなりません。また今年度も寄付推進委員会では「毎年あなたも100ドルを」をスローガンに活動しております。こちらにもご協力賜ればありがたいと思います。本日はありがとうございました。



守谷巖樹さん退会挨拶

本日は貴重な時間をいただきご挨拶させていただけることを光栄に思っております。実は腸が捻転し、ひどいときは毎日内視鏡でガスを抜かなくてはならない状態でした。それが長く続いておりましたが、10月頃に手術することが決まり一安心しております。名古屋瑞穂RCには大変お世話になりました。また復帰する機会がありましたら、温かく迎えていただきますようよろしくお願いいたします。



第1回クラブフォーラム(決算・予算)

議長:田中隆義会長 進行:加納 裕幹事

ただいまより第1回クラブフォーラムを開催致します。会員数63名、出席48名、委任状10名ということで定足数に達しておりますので、このクラブフォーラムは成立致します。

収支決算報告

田中英雄直前会計

2009～2010年の決算を報告させていただきます。お手元の資料をご覧ください。

まず収入の部の雑収入163,095円。これは分区大会余剰金144,892円と利息です。当期収入合計は44,958,795円、前期からの繰越金が6,754,622円ありますので収入合計は51,713,417円となります。

次に支出の部1では、RI関係が327,859円、全国関係が1,557,400円、地区関係が3,609,628円、4RC関係が556,471円で、合計6,051,358円となります。

支出の部2では、例会費の小計が25,665,830円。R情報委員会の134,979円中、85,700円が会員用のパンフレット代、また、ローターアクト委員会の202,000円中、180,000円が全研登録料で、委員会活動費の小計は2,918,092円となります。

支出の部3の、人件費6,638,358円につきましては、井上さんの退職金分が増えております。また雑費の299,363円には「ロータリーの心と原点」70冊分の73,000円を含んでおります。管理費の



小計は12,439,889円となり、。当期支出合計が47,075,169円、当期支出差額が-2,116,374円、次期繰越収支差額4,638,248円となります。

ニコボックス収支は、収入の部が2,684,136円、前期繰越が5,218,731円で合計7,902,867円、支出の部の合計が3,137,145円、当期収支差額が-453,009円で、次期繰越収支差額が4,765,722円です。

貸借対照表の資産の部、貯蔵品はバナーの残り124枚分です。また前払金の1,488,400円は事務局部屋代7～12月分、また立替金350,000円は地区大会準備委員会口座に振り込み、資産の部の合計は11,658,125円となります。負債の部の未払金1,805,629円は30周年事業関係のお金です。

青少年資金収支は、収入・支出共に1,418,205円。貸借対照表におきましても、青少年育成基金が資産・負債共に1,418,205円です。以上です。

監査報告

森 恒夫監査担当

7月5日に事務局において監査しました。その結果、平成21年7月1日から平成22年6月30日までの1年間の収支及び平成22年6月30日現在の貸借対照表は適正に表示されているものと認めました。

<会長>ただいまの2009年から2010年の決算報告書についてご承認いただけましたら拍手をお願いいたします。(拍手)拍手多数により承認されました。ありがとうございました。

2010～2011年度収支予算案

長瀬憲八郎会計

続きまして2010年～2011年度収支予算案を発表させていただきます。

まず収入の部ですが、例会費の金額が上期と下期で違うのは下期に夜間例会に集中しているためです。また来訪者会費は12名ほどの来訪を見込んでおります。当期収入の合計は35,605,600円、前期繰越金が4,638,248円で収入の部の合計は40,243,848円となります。会員1人当たりの例会費も、下期の例会費に伴いこのような数字になっております。

支出の部1につきましてはロータリー組織関係の小計が5,106,946円、例会費の小計が16,053,600円となります。

支出の部その2につきましては、委員会活動費の小計が3,794,054円、管理費の小計が10,116,250円で当期支出合計が35,070,850円で、予備費を加えた合計が40,243,848円となります。

全体として、去年の決算から見てかなりしぼった予算となっております。今までと同じ感覚で予算を組みますと200万ほどしか残らず、来年にはゼロになってしまう計算となります。会員が減りますとこのように厳しい予算となります。皆さん全員で一人ずつ会員を増やしていただければまた余裕のある予算を組めるようになるのではと思います。よろしくお願い致します。

<会長>ただいまの2010年から2011年の収支予算案についてご承認いただけましたら拍手をお願いいたします。(拍手)拍手多数により承認されました。ありがとうございました。

例会のご案内

■今週の行事 7月22日(木)
第2回クラブフォーラム
(委員会方針、定款・細則の改定)

■次週の行事 7月29日(木) 親睦例会
場 所:名古屋ケントス
時 間:18:00～20:00

■次々週卓話 8月5日(木)
卓話講師:地区R財団委員長 深谷友尋さん
テ ー マ:ロータリー財団 未来の夢計画

